

京丹後市立病院改革プラン

指標に対する評価 (収支計画・実績)

弥栄病院

◆指標(数値目標)に対する評価

【弥栄病院】

1. 地域医療構想を踏まえた役割の明確化に関する指標				(2)通所リハビリテーション利用者数			
(1)訪問看護者数				単位:人			
	計画	実績	自己評価		計画	実績	自己評価
H29	7,675	10,524	A	H29	-	-	-
H30	7,720	11,091	A	H30	-	-	-
R1	7,775	12,135	A	R1	-	-	-
<R1状況等> 地域の需要に応えるため平成27年度の途中から丹後庁舎内に弥栄病院2つ目の訪問看護ステーションを開設し、右肩上がり順調にサービス利用者を増やしている。				<状況等> -			

2. 経営の効率化に関する指標				②医業収支比率(医業収益 / 医業費用)			
(1)収支改善に係るもの				単位:%			
①経常収支比率(医業収益+医業外収益/医業費用+医業外費用)				単位:%			
	計画	実績	自己評価		計画	実績	自己評価
H29	100.3	97.5	B	H29	96.6	93.6	B
H30	100.7	92.0	B	H30	97.6	88.5	B
R1	100.2	92.0	B	R1	97.1	85.9	B
<R1状況等> H31.3月の産婦人科部長の逝去に伴う分娩休止や院長の逝去、内科医師の病休により、内科・産婦人科の患者数が減少し医業収益が落ち込んだ。費用面では、新棟整備等による減価償却費が大幅に増加し、黒字化は達成できなかった。				<R1状況等> 産婦人科の分娩休止や内科の安定的な医療提供が行えなかったことにより、患者数が減少し、収益が伸びなかった。			
(2)経費削減に係るもの				①材料費対医業収益比率(材料費 / 医業収益)			
単位:%				単位:%			
	計画	実績	自己評価		計画	実績	自己評価
H29	29.2	29.6	B	H29	29.2	29.6	B
H30	29.4	28.9	A	H30	29.4	28.9	A
R1	28.8	29.0	B	R1	28.8	29.0	B
<R1状況等> 経営コンサルタントを活用して薬品メーカーやSPD委託業者等への価格交渉を行い、経費削減に努めたがあと少し計画値に届かなかった。 ※SPD…医療消耗材料など全ての物品を管理する業務							

◆指標(数値目標)に対する評価

【弥栄病院】

(3)収入確保に係るもの

①1日当たり入院患者数 単位:人

	計画	実績	自己評価
H29	167	162	B
H30	171	145	B
R1	174	137	C

<R1状況等>
 計画に見込んでいた外科常勤医の赴任により患者数の増加に繋げることが出来たが、内科常勤医の減少、産科の分娩休止により入院患者数が減少した。

③病床利用率 単位:%

	計画	実績	自己評価
H29	83.9	81.0	B
H30	86.0	72.5	B
R1	87.1	68.9	C

<R1状況等>
 計画に見込んでいた外科常勤医の赴任により患者数の増加に繋げることが出来たが、内科常勤医の減少、産科の分娩休止により入院患者数が減少した。

②1日当たり外来患者数 単位:人

	計画	実績	自己評価
H29	412	404	B
H30	430	402	B
R1	427	399	B

<R1状況等>
 外科、整形外科は診療体制の充実により患者数が増加したが、内科常勤医の減少、産科の分娩休止により患者数が減少した。

(4)経営の安定性に係るもの

①常勤医師数 ※年度末人数 単位:人

	計画	実績	自己評価
H29	12	11	B
H30	14	8	C
R1	15	12	B

<R1状況等>
 念願であった外科、産科、小児科の常勤医の招へいを実現できたが、減少していた内科常勤医師の招へいは実現出来なかった。

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：百万円、％）

区分		年度											
		25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	30年度 (実績)	元年度 (計画)	元年度 (実績)	2年度 (計画)
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,582	3,615	3,692	3,639	3,583	3,728	3,833	3,830	3,585	3,844	3,636	3,861
	(1) 料 金 収 入	3,234	3,288	3,353	3,300	3,227	3,387	3,456	3,487	3,196	3,501	3,266	3,517
	(2) そ の 他	348	327	339	339	356	341	377	343	389	343	370	344
	うち他会計負担金	197	183	191	187	200	187	210	187	220	187	215	187
	2. 医 業 外 収 益	144	290	311	281	303	303	323	316	311	321	444	306
	(1) 他会計負担金・補助金	110	113	119	140	126	159	155	165	147	158	272	157
	(2) 国（県）補助金	16	16	17	15	16	15	16	15	15	15	13	15
(3) 長期前受金戻入	0	114	120	99	103	104	108	110	120	120	136	107	
(4) そ の 他	18	47	55	27	58	25	44	26	29	28	23	27	
経 常 収 益 (A)	3,726	3,905	4,003	3,920	3,886	4,031	4,156	4,146	3,896	4,165	4,080	4,167	
支 出	1. 医 業 費 用 b	3,570	3,664	3,729	3,764	3,751	3,860	4,096	3,925	4,053	3,957	4,233	3,954
	(1) 職 員 給 与 費 c	1,940	1,992	2,031	2,089	2,102	2,094	2,225	2,096	2,261	2,092	2,243	2,093
	(2) 材 料 費	1,038	1,042	1,059	1,036	994	1,090	1,133	1,127	1,035	1,106	1,054	1,111
	(3) 経 費	412	393	386	432	426	462	500	440	480	419	465	419
	(4) 減 価 償 却 費	164	224	241	197	205	204	214	251	252	329	453	320
	(5) そ の 他	16	13	12	10	24	10	24	11	25	11	18	11
	2. 医 業 外 費 用	104	140	142	136	140	158	165	192	181	201	203	199
	(1) 支 払 利 息	24	22	20	23	18	39	24	57	35	62	38	60
	(2) そ の 他	80	118	122	113	122	119	141	135	146	139	165	139
	経 常 費 用 (B)	3,674	3,804	3,871	3,900	3,891	4,018	4,261	4,117	4,234	4,158	4,436	4,153
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	52	101	132	20	▲ 5	13	▲ 105	29	▲ 338	7	▲ 356	14	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	23	21	14	14	16	15	17	13	14	24	23	18
	2. 特 別 損 失 (E)	25	118	1	0	0	0	0	215	266	0	3	0
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	▲ 2	▲ 97	13	14	16	15	17	▲ 202	▲ 252	24	20	18
純 損 益 (C)+(F)	50	4	145	34	11	28	▲ 88	▲ 173	▲ 590	31	▲ 336	32	
累 積 欠 損 金 (G)	1,434	770	625	591	614	563	702	736	1,292	705	1,628	673	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	833	783	774	800	734	932	791	801	823	854	694	983
	流 動 負 債 (イ)	430	489	473	473	433	573	544	473	831	403	829	403
	うち一時借入金	200	90	70	70	100	170	180	70	490	0	450	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	差引不良債務 [(イ)-(エ)] - [(ア)-(ウ)] (オ)	▲ 403	▲ 294	▲ 301	▲ 327	▲ 301	▲ 359	▲ 247	▲ 328	8	▲ 451	135	▲ 580
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	101.4	102.7	103.4	100.5	99.9	100.3	97.5	100.7	92.0	100.2	92.0	100.3	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	▲ 11.3	▲ 8.1	▲ 8.2	▲ 9.0	▲ 8.4	▲ 9.6	▲ 6.4	▲ 8.6	0.2	▲ 11.7	3.7	▲ 15.0	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	100.3	98.7	99.0	96.7	95.5	96.6	93.6	97.6	88.5	97.1	85.9	97.6	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{c}{a} \times 100$	54.2	55.1	55.0	57.4	58.7	56.2	58.0	54.7	63.1	54.4	61.7	54.2	
地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	▲ 403	▲ 294	▲ 301	▲ 327	▲ 301	▲ 359	▲ 247	▲ 328	8	▲ 451	135	▲ 580	
資 金 不 足 比 率 $\frac{(H)}{a} \times 100$	▲ 11.3	▲ 8.1	▲ 8.2	▲ 9.0	▲ 8.4	▲ 9.6	▲ 6.4	▲ 8.6	0.2	▲ 11.7	3.7	▲ 15.0	
病 床 利 用 率	82.1	82.3	81.4	81.0	79.9	83.9	81.0	86.0	72.5	87.1	68.9	88.3	

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		25年度	26年度	27年度	28年度	28年度	29年度	29年度	30年度	30年度	元年度	元年度	2年度
区分		(実績)	(実績)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)
収 入	1. 企業債	154	165	260	1,094	844	3,017	2,886	1,212	1,550	120	109	120
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	0
	3. 他会計負担金	105	117	116	126	129	120	124	118	119	150	3	146
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	53	3	4	3	3	43	44	100	107	3	3	3
	7. その他	0	6	2	0	0	0	1	0	2	0	1	0
	収入計(a)	312	291	382	1,223	976	3,180	3,055	1,430	1,778	273	267	269
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額(b)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分(c)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純計(a)-(b)+(c)(A)	312	291	382	1,223	976	3,180	3,055	1,430	1,778	273	267	269	
支 出	1. 建設改良費	224	171	299	1,094	851	3,057	2,940	1,397	1,665	120	113	129
	2. 企業債償還金	287	319	314	223	223	210	211	255	207	269	262	261
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	2	2	4	6	7	4	7	4	6	4	4	4
支出計(B)	513	492	617	1,323	1,081	3,271	3,158	1,656	1,878	393	379	394	
差引不足額(B)-(A)(C)	201	201	235	100	105	91	103	226	100	120	112	125	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	227	92	242	126	104	124	103	195	91	243	0	254
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(D)	227	92	242	126	104	124	103	195	91	243	0	254	
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	▲26	109	▲7	▲26	1	▲33	0	31	9	▲123	112	▲129	
当年度同意等債で未借入又は未発行の額(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
実質財源不足額(E)-(F)	▲26	109	▲7	▲26	1	▲33	0	31	9	▲123	112	▲129	

1. 平成25年度までは旧会計基準による数値である。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	25年度	26年度	27年度	28年度	28年度	29年度	29年度	30年度	30年度	元年度	元年度	2年度
	(実績)	(実績)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)	(実績)	(計画)
収益的収支	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	307	296	310	327	327	346	365	352	367	345	487	344
資本的収支	(2)	(0)	(2)	(4)	(7)	(4)	(7)	(4)	(5)	(4)	(36)	(4)
	105	117	116	126	129	120	124	118	119	150	154	146
合計	(2)	(0)	(2)	(4)	(7)	(4)	(7)	(4)	(5)	(4)	(36)	(4)
	412	413	426	453	456	466	489	470	486	495	641	490

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいう。